

函館エアポートフェスタ'15を開催

函館空港において、函館エアポートフェスタ'15が9月12日(土)に開催されました。函館空港では空の日記念事業の一環として、一般参加型のイベント「函館エアポートフェスタ」(函館空港空の日実行委員会主催)を開催しています。

「市民に開かれた空港」「地域活性化の拠点」としての航空活動を目指して、地域の方々をはじめ、観光事業関係の方々や航空事業の関係の方々、行政関係機関が集まり、普段では体験することのないさまざまな体感・体験を通じて、空港への理解と協力を深めながら、地域の皆様のご協力のもと、毎年1回開催しています。

東京航空局をはじめ、函館市、函館空港ビルディング(株)、全日本空輸(株)、(株)日本空港、(一財)空港環境整備協会及び函館開発建設部函館港湾事務所などの関係機関が連携して、本イベントに取り組んでいます。駐車場をメイン会場に青空市場とステージショーを開催。空港ビル会場(国内線ターミナルビル)ではANA航空教室やJALミニゲームのほか折り紙ヒコーキ教室などが開催され、多くの方が来訪しました。函館港湾事務所では「函館空港の歴史パネル展示」を開催、函館空港の歴史や役割等を知っていただく良い機会となりました。前日までの雨と打って変わり、青空に恵まれた当日は、主催者発表で4,000人を超える市民のみなさんで賑わいました。空港が市民の憩いの場として一翼を担っていることを感じさせる一日でした。



〔函館空港歴史パネル展示の様子〕



〔函館空港歴史パネル展示の様子〕



〔ステージイベント(消防音楽隊)の様子〕



〔ステージイベント(閉会餅まき)の様子〕